

道民の皆さまへ

交通事故を起こさない、遭わないための行動を！

北海道では交通死亡事故が異常なペースで多発し、10月29日現在、交通事故の犠牲者は125人と前年同期比12人増加の上、全国交通事故死者数ワーストワンの千葉県との差は7人となっております。

北海道は、平成14年を最後に16年連続で全国ワーストワンを回避してまいりましたが、現在の情勢はそのワーストワンが目前に迫っており、極めて憂慮すべき事態となっております。

交通事故は決して他人事ではありません。

年末までの残された期間、交通事故による犠牲者をこれ以上増やさないためにも、皆さん一人ひとりが交通安全に対する意識を強く持ち、交通ルールを遵守し、正しいマナーを実践することが何よりも大切です。

そのため、運転者、同乗者の方は、

- スピードダウンを励行し、交差点での安全確認を徹底する
- 慣れた道でも油断せず、天候や路面状態に応じた運転をする
- 全ての座席でシートベルトを必ず着用する
- デイ・ライト（昼間点灯）の励行と夜間はハイビームを活用する
- 道路の横断や急に飛び出す歩行者に注意する

歩行者の方は、

- 信号機や横断歩道を利用し、左右の安全をしっかりと確認する
- 目立つように、明るい色の服装や反射材用品等を身につける

などの「交通事故を起こさない、遭わないための行動」を実践していただくようお願いいたします。

どうか、家庭や学校、職場、町内会などにおいて、命の大切さや交通安全についての意識を高めていただき、交通事故のない安全で安心な北海道の実現に向けて、道民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

令和元年10月30日

北海道環境生活部長
北海道警察本部交通部長

築地原 康 志
高 倉 孝 司